

中央アジア日本研究セミナー

日時：2018年3月14日 13:00～

場所：カザフ国立大学東洋学部棟 536

<開会> 13:00-13:05

<講演>

13:05-13:35	小野正樹（筑波大学教授） 「日本文化論から見る日本語表現の論理」
-------------	-------------------------------------

13:35-13:45 休憩

<セミナー>

13:45-15:15	小林由子（北海道大学教授） 「レポートの書き方をどう支援するか」
-------------	-------------------------------------

15:15-15:30 休憩

<研究発表>（10分発表、5分質疑応答）

15:30-15:45	伊藤秀明 「Kanji Animation の開発とそのねらい」
15:45-16:00	松下聖 「多言語作家の言語観－ロシア語作家・C.アイトマートフと日本語作家・張赫宙をめぐって－」
16:00-16:15	北村祥之 「中央アジアにおける地域研究の意義－カザフスタンのドイツ人社会を事例として－」
16:15-16:30	ルステモヴァ・アクトルクン 「日本教育制度の近代化」
16:30-16:45	二ノ宮崇司 「日本語とカザフ語における補助動詞の対照言語学的研究の可能性」

<閉会> 16:45-16:55

主催：筑波大学アルマトイオフィス、カザフ国立大学東洋学部極東学科